

川俣町・県北地区

11/16
土

8:00~12:00

旧福田小学校グラウンド

- 内容 -

消防団による放水訓練、交通事故対応訓練、起震車体験濃煙体験、応急手当訓練、防災ヘリコプターによる空中放水訓練

※見学は自由です。会場は駐車場が少ないため自家用車での来場はご遠慮ください。なお、中央公民館からマイクロバスによる送迎を行いますのでぜひご利用ください。

※防災ヘリコプターは川俣町体育館が離着陸場となります。当日午前10時30分~11時30分頃まで大きなエンジン音等が鳴り響きますがご理解とご協力をお願いいたします。

防災訓練

防災週間

9月1日は「防災の日」、8月30日から9月5日からは防災週間です。
この機会に防災に関する知識や心構えを家族や職場で考えましょう。

問い合わせ 総務課 消防交通係（内線 1106）

行政が指定した避難所への立退き避難



災害により自宅などに危険が迫っている場合は、町が指定する緊急避難場所などの安全な場所へ避難しましょう。

安全な親戚・知人宅への立退き避難

安全な場所に身を寄せられる親類や知人がいれば、避難先として考えましょう。日頃から親戚や知人へ避難について相談しておきましょう。



4つの避難行動

安全なホテル・旅館への立退き避難



避難できる親戚・知人宅がない場合や避難場所への避難が何かしらの理由により困難な場合には、安全なホテルや旅館に避難しましょう。

屋内安全確保

以下の3つの条件全てを満たす場合に限り、自宅の安全な場所に避難が可能です。

- ① 自宅が洪水により家が倒れたり崩れたりしてしまう区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）に入っていない
- ② 水害による浸水深より居室が高く、浸水しない
- ③ 水・食糧・薬などの備えが十分あること

非常持ち出し品

大きさはリュックサックに入る程度のものです。避難する際にすぐに持って行けるような物です。

食料など



非常食・水

感染症対策



アルコール消毒液



ウェットティッシュ

医療品



救急セット



救急セット

日用品



タオル

衣類など

防災用品



ラジオ



懐中電灯



ろうそく



電池・バッテリー

非常用備蓄品

災害発生後、復旧するまでの数日間を
自宅で過ごすために必要最低限なもの。

食料など		日用品			
非常食・水	カセットコンロ カセットボンベ	ウェットティッシュ	おむつ	生理用品	タオルケット
タオル	使い捨てカイロ	トイレトイレットペーパー	携帯トイレ	ろうそく	電池・バッテリー

福島県防災アプリ

福島県では、災害に備え、災害・防災情報を入手し、迅速な避難行動に繋がるよう「福島県防災アプリ」を開発しました。

【主な機能】

- ①各種防災情報のお知らせ
- ②防災マップの閲覧
- ③避難所の検索
- ④安否登録・確認
- ⑤避難計画の作成



androidはこちら



iosはこちら

命を守る 災害情報

災害時、町では以下のような手段で防災情報を皆さんに発信しています。また県や気象台と連携し、最新の情報を発信しています。

川俣町ホームページ

避難所の開設情報やハザードマップ、その他の災害・緊急情報を掲載しています。

LINE・インフォかわまた

携帯電話へ LINE やメールを利用して災害情報をお届けするほかオンライン避難届が利用できます。

その他の手段

災害情報共有システム（L アラート）や緊急速報メール（エリアメール）防災行政無線を活用しています。

避難指示で 必ず避難

警戒レベル	避難情報等
5	緊急安全確保 すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。発令を前に避難しましょう。
4	避難指示 今すぐ危険な場所から全員避難しましょう
3	高齢者等避難 避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は危険な場所から避難しましょう
2	大雨・洪水・高潮注意報（気象庁）
1	早期注意情報（気象庁）

警戒レベル3以上に相当する防災気象情報が発表された際には、避難指示等が発令されていなくても自らの判断で避難してください。